

指定管理施設モニタリングチェックシート

（ 5 年度 年間(4月～翌年3月)の管理運営状況）

施設名	平戸市生月高齢者生活福祉センター	指定管理者	社会福祉法人平戸市社会福祉協議会
指定期間	令和2年4月～令和6年3月	担当課	長寿介護課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数(日)	366	366	100.0	
	延べ利用者数(人)	16,000	13,482	84.3	
	事業開催回数	必須事業(回)	366	366	100.0
		自主事業(回)	62	50	80.6
収支状況	収入	指定管理料(円)	11,023,000	11,251,000	102.1
		利用料収入(円)	826,000	965,000	116.8
		自主事業収入(円)	0	0	0.0
		その他の収入(円)	96,000	136,000	141.7
	収入計(円)		11,945,000	12,352,000	103.4
	支出	人件費(円)	7,427,000	7,580,000	102.1
		維持管理経費(円)	4,518,000	4,534,000	100.4
		自主事業関係経費(円)	0	0	0.0
		その他の支出(円)	0	0	0.0
	支出計(円)		11,945,000	12,114,000	101.4
収支(収入-支出)(円)		0	238,000	-	

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】 居住者がいる為年中無休である。 利用者数については新型コロナ ウイルス感染症以降、減少傾向は続 いている。	【事業の実施状況について】 居住部門については年中無休で実施できた。 高齢者ホームヘルプ事業、高齢者デイサービス事業につ いても、昨年度は、新型コロナウイルス感染症で利用控え等 あったが、今年度は利用控え等はなかった。	【収支状況について】 施設・備品等の老朽化による交換・修繕が多い。 所得により利用料が上下する為に収入見込みが 立てづらく、厳しく支出を見込み収益改善を図った。 黒字化することができた。
--	--	--

所管課の評価(指摘事項)

【開館日数・利用者数について】 居住者の利便性のため、年中無休で 管理運営されている。 利用状況については、年度末で10室 満室であった。	【事業の実施状況について】 居住部門があるため、年中無休で実施できた。 指定訪問介護事業、指定通所介護事業についても、 昨年度よりコロナの影響が少なくなり、順調に実施 できた。	【収支状況について】 施設・備品等の老朽化に伴い、修繕経費が増額 している。事業収支については、昨年度に引き続き 黒字化を達成できた。
--	---	---

2 チェック項目

評価項目・評価事項(数値目標)	確認資料等	指定管理者の自 己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者 アンケート、申請書	適正 要改善
	利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正 要改善
施設・設備の 維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適 切に行っている	各種点検結果報告 書、実地	適正 要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行ってい る	日報、月報、実地	適正 要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正 要改善
安全性への配 慮	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせて いない	実地	適正 要改善
	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが 整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津で あり、市への通報体制が整っている。 避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務な ど利用者への安全対策が講じられている。	危機管理マニュアル 実地	適正 要改善 適正 要改善

	損害保険等の必要な保険に加入している		保険証書	適正	要改善	適正	要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている		ホームページ	適正	要改善	適正	要改善
	情報公開に対する体制を整備している		情報公開マニュアル	適正	要改善	適正	要改善
	利用者の平等な利用が確保されている		日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正	要改善	適正	要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している		利用者アンケート	適正	要改善	適正	要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている		日報、月報、事業報告書	適正	要改善	適正	要改善
	経費削減のための取組を行っている		日報、月報、事業報告書	適正	要改善	適正	要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している		広報紙、チラシ、ホームページ	適正	要改善	適正	要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	人	人員配置計画、実地、出勤簿	適正	要改善	適正	要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	回/年	研修マニュアル	適正	要改善	適正	要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	%	人員配置計画	適正	要改善	適正	要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている		実地、出勤簿	適正	要改善	適正	要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている		個人情報保護マニュアル	適正	要改善	適正	要改善
	文書管理を適切に行っている		保存文書	適正	要改善	適正	要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている		事業報告書、日報、月報、実地	適正	要改善	適正	要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる		日報、月報、実地	適正	要改善	適正	要改善

※評価基準

「適正」: その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」: その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)
<p>経費削減に取り組んではいるが、施設が老朽化しそれ相応の修繕費が嵩み全体の費用は削減が難しくなっている。削減も必要であるが、収入の増加を図る仕組みが求められていると思われるが、利用料等が条例で定められ増加させることが指定管理者単独では難しいと思われる。適正な事業運営に今後も取り組みたい。また最大需要電力を抑えるなど節電に取り組んでいる。</p> <p>物価増もあるが、見直しを行い経費を増加させないように努めている。</p>
所管課による所見(指摘事項など)
<p>施設や設備の老朽化に伴い、施設修繕等の増加が顕著な状況である。事業収支は、厳しい運営努力により収支改善に努力しており、年度黒字化を達成している。引き続き運営努力と入居者ニーズの把握に努めながら、満足度の向上に向けた取り組みに努められたい。</p>